

八幡川

はちまんがわ



八幡川データ

● 源流: 南九州市知覧町

● 長さ: 約4.0km

● どこを流れているの?
喜入一倉町、喜入町など

八幡川は、隣の南九州市に端を発し、鹿児島市南部の喜入町の広大な樹林や田畠の間を流れ鹿児島湾にそそぎます。流域にはかじか公園や香梅が渓、下流地点にはマリンピア喜入や石油基地などがあります。

⑯かじか公園

凡例
 早瀬 淵 止水
 草地 樹林 裸地 構造物



○ かじか公園付近の環境について(八幡川上流)

樹林間を流れる、上流域の環境です。小さな早瀬や淵がいくつも見られ、水がきれいすぎるため、生きものは少なめです。八幡川のサワガニは他の地域（常盤親水公園/赤色）とちがい、青紫色のものが多く見られます。

3. 私たちと生きものたちとのつながり

地球上には、川に限らず、たくさんの生きものたちがいます

生きものたちはそれぞれ「つながり」を持って生きていて、私たち人間も、そのつながりの中で生きていますところが最近、生きものたちが少なくなっていると聞きます

ここでは、生きものたちの現状にふれるとともに、私たちと生きものたちとのつながりを紹介します



本名川

ほんみょうがわ



本名川データ

- 源流: 本名町
- 長さ: 約9.9km(恩川へ)
- どこを流れているの?
本名町、本城町など

本名川は鹿児島市の北部を流れ、姶良市との境で恩川に合流し、鹿児島湾にそそぎます。主に田園地帯を流れる清流で、上流の神園地区はホタルの群生地として知られています。

⑭ 本城小前

吉田支所
オオカナダモ
本名川
ヒラタカゲロウのなまこ
オイカワ
階段
本城橋
ニッポンヨコエビ
ドンコ
コガタシムベカラのなまこ
階段
ナミウスムシ
キンメナ
カワムツ
ツルヨシ
チガヤ
ポイント②底生動物の生息環境
水中や水際の植物はトンボ類の幼虫(ヤゴ)、早瀬の石の表面にはカゲロウ類が見られ、石の下にはトピケラ類が巣をつくります。

凡例
草地
樹林
裸地
構造物
早瀬
淵
止水

○ 本城小前の環境について(本名川中流)

オオカナダモやツルヨシなどの植物が多く、また、広い早瀬が見られるから、底生動物の良好な生息環境となっています。特にカゲロウ類の種類が多く、これら底生動物をエサとする大きなドンコも確認されました。

下谷口川

しもたにぐちがわ



下谷口川データ

- 源流: 四元町
- 長さ: 約7.6km(神之川へ)
- どこを流れているの?
四元町、上谷口町など

下谷口川は、主に上谷口町や隣の日置市を流れ、神之川に合流し、東シナ海にそそぎます。源流は300mをこえる山地で、細長い田園地帯を流れています。人家も少なく、せせらぎ広場付近まで、きれいな冷たい水が流れています。

⑮ せせらぎ広場前

ひろばまえ
せせらぎ広場
マダケ
ナマズ
下谷口川
ハクセキレイ
サワガニ
コガタ/ケンゴロウ
ヒラテナガエビ
タカハヤ
ススキ
キセキレイ
ポイント①コガタ/ケンゴロウ
ケンゴロウ類は多くが希少種に指定されています。

凡例
草地
樹林
裸地
構造物
早瀬
淵
止水

ポイント②ナマズの稚魚
近くにナマズの産卵に適した環境(水田など)があると考えられます。

○ せせらぎ広場前の環境について(下谷口川上流)

水深が浅く、早瀬以外の流れはゆるやかですが、山地が近いため水温は低めです。上流に多いタカハヤやサワガニが確認されました。また、水際の植物群落内で、希少種のコガタノケンゴロウが見つかっています。